2024年 新年のごあいさつ

木県看護連盟会長
宮本律子

栃木県看護連盟会員の皆様、あけましておめでとうございます。看護連盟の活動に関しご支援、ご協力いただき感謝 申し上げます。

この度の能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

昨年5月より新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられましたが、医療の現場で働く皆様には、まだまだマスクが外せない毎日を送っています。毎日の努力と活躍に感謝とともに敬意を表します。

昨年は兎年ということであり、看護界にとりましても飛躍の年であったと思っています。医療職3表の改定が実施され、看護職員処遇改善評価料の新設、更には看護補助者の賃金アップにもつながりました。看護職の賃上げにおいては、11月の国会での石田議員の質問に答える形で岸田首相より「…そういった点を念頭に置きながら改定（診療報酬改定）に取り組む」という言葉を引き出しました。更に県選出の国会議員の方々にも看護協会とともに要望書を提出してきました。結果を楽しみに待ちたいと思っています。

さて、本年は辰年で「春の日差しがあまねく成長を助く年」といわれ、急速な成長と変化を誘う年になるそうです。看護職全体がその仕事の重要性に見合った賃金アップとなり、働きやすい職場に変化していくことを願うばかりです。そして、来年の参議院選挙で組織内候補者として決定されている石田まさひろ議員を、三度国政の場に送り届けていくべく活動を活発化していきましょう。会員の皆様の更なるご協力をよろしくお願いいたします。

日本看護連盟会長
髙原静子

新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様にはどんな抱負を胸に新しい年を迎えられたのでしょう。

今なお、最前線で感染症に対応して頂いている看護職の皆様に改めて感謝と敬意を表します。

2024年は辰年です。諸説ありますが、たつは空想の生き物で、陽気が動いて振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年だと言われているそうです。

看護連盟は2024年も変わることなく、「現場の課題」を看護政策としてその実現に向け活動し、「看護連盟があってよかった」と存在意義が実感できる組織作り、活動を目指してまいります。

さて、2024年は時期不明ですが衆議院選挙の年になることでしょう。 現在の4人の看護職国会議員が一人も欠けることなく活動していただくためには皆様のご協力が必要です。また、次期参議院選挙の組織内候補予定者「石田まさひろ参議院議員」の後援会活動も開始いたしました。皆で力を合わせ頑張りましょう。

栃木県看護協会会長
朝野春美

あけましておめでとうございます。連盟会員の皆さまには、日頃より栃木県看護協会の活動にご支援とご協力を賜わり心より感謝申し上げます。

感染症法上、5類に移行したとは言え、相変わらず新型コロナウィルス感染症への脅威が続く中、医療等の最前線で日々ご尽力いただいている看護職の皆様に、感謝と敬意を表します。

さて、少子高齢化が猛スピードで進む中、2025年問題、更には2040年問題への対応を迫られています。看護協会では2015年から「看護の将来ビジョン」を掲げ、どのような健康状態でもその人らしく暮らしていける社会を目指して「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」の実践に取り組んでいます。

看護職の役割期待が拡大し、より質の高い看護の提供が求められる昨今、看護職がよりよい活動を展開するには、われわれを取り巻く環境や制度の充実が不可欠です。そのために、今後も看護連盟と看護協会が協働して、政策実現に向けて取り組んでまいります。

どうか、本年もよろしくお願いいたします。

議院議員
あべ俊子

あけましておめでとうございます。本年も、地元岡山から元気に活動を開始いたしました。

昨年はウクライナ侵略に加え、パレスチナ・ガザ地区の情勢変化もあり、安全保障問題が浮き彫りとなった一年でした。日本の国益に加えて、世界全体の国際益を考えることが日本の品格と考えています。毎年、国会閉会後には海外視察を実施しております。昨年はコロンビアの避難民シェルター、アフリカの国々を訪問し、福祉から経済まで幅広く視察することができました。IT化が進み世界との距離も近くなりましたが、国内外問わず、オンラインだけでは得られない情報があります。これからも可能なかぎり、現地・現場を訪問させていただき、本当に必要とされる政策立案を目指して参ります。

新年の清々しい空気は、いつも初心を思い起こさせます。「看護の現場を守る。看護職を守る。そのために制度を変える。」この初心を忘れずに、今年も活動してまいります。

衆議院議員
たかがい 恵美子

明けましておめでとうございます。穏やかな初春に栃木県看護連盟の皆様のご健勝を慶賀申し上げます。国内外の情勢変化激しい折、一貫して国民福祉の向上にご尽力賜り誠にありがとうございます。

尊厳を重視した包摂性の高い成熟社会を形成していく上では、看護政策をはじめ社会保障制度のさらなる充実強化が不可欠です。各々が幸せを実感できる人生100年時代となるよう、皆様とともに専門職の知見を活かして、変化に対応する公共政策を着実に実現してまいります。

先の臨時国会おいて、衆議院東日本大震災復興特別委員会の委員長に選任され、党政調では前年に続き、性的マイノリティ特命委員会の委員長を務める他、女性の生涯の健康に関するPTで座長を預からせていただいております。いずれも時機を失することなく解決策を講じるべく、現場優先に広く意見を聴取して、粘り強く議論を展開しております。

各地でご活躍の皆様の笑顔が守られ、ご家族共につつがなく過ごされますことを願い、新年のご挨拶といたします。

参議院議員
石田昌宏

栃木県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

「看護婦等の確保を推進するための措置に関する基本的な指針」が31年振りに改定されました。これは、日本看護連盟・日本看護協会から指針改定の要望が看護問題小委員会に提出され、政府へ改定を要請した賜物です。看護師の確保推進という指針の目的を果たすため、時代に即した指針への改定が実現しました。

国会においては、予算委員会理事（次席）、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命いたしました。特に、予算委員会は社会の注目を集める難しい委員会ですが、役目をしっかりと果たしていけるよう尽力いたします。また、国会対策委員会副委員長として円滑な国会運営に向けて走り回ると共に、厚生労働政策を推し進めていきます。

本年も引き続き、現場の声をしっかり受け止め、看護連盟・看護協会と連携しながら活動して参ります。

参議院議員
友納理緒

謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、この度の地震により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

皆さまに国政の場へ送り出していただいてから約1年半が経過しました。昨年の国会では、参議院の委員会で、看護職の処遇改善、来るべき有事に備える内閣感染症危機管理統括庁への看護職の積極的な登用、訪問看護への支援等を訴えました。年始に始まった通常国会においては、看多機の定義を明確にする介護保険法等の改正もなされ、看護師出身の弁護士として看護職に関する法律を整備する自身の役割を再確認したところです。

看護職の処遇改善については、昨年の当選後、寝たきりだった医療職俸給表の改定がなされ、選挙で訴えていたことが1つ実現しました。これから年末にかけては、来年の診療報酬等のトリプル改定に向けて、議論が加速していきます。この改定が皆さまの給与アップに繋がるようにしっかりと取り組んでまいります。

看護の現場の声を国政に！本年が皆さまにとってよりよい一年となりますよう祈念致します。

足利市議会議員
中島まゆみ

あけましておめでとうございます。栃木県看護連盟の皆様におかれましては清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年4月に行われた統一地方選挙では、栃木県看護連盟のご推薦と選挙期間中の温かい応援をいただき足利市議会議員選挙にて無事3期目の当選をすることが出来ました。2040年問題に向けた医療介護体制の強化や健康長寿社会に向け、引き続き全力で取り組んで参ります。

昨年は新型コロナの流行がひと段落したのも束の間、インフルエンザの流行などでなかなか心休まらない毎日をお過ごしであったと思います。そんな中でも私たちの社会を支える礎として日々医療サービスを提供していただいておりますこと心からの敬意と感謝を表します。

市民に1番近い政治家・市議会議員として栃木県看護連盟の皆様が安心・安全に働き、生活できるよう、尽力することをお誓いすると共に皆様のご健康とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。